

問い

使用済み紙オムツの持ち帰り廃止はできないか。



答え

保護者や保育士に調査等を実施し、その結果どのようなニーズがあるか把握をし、対応したい。(アンケート調査は既に終わりました)

## 「男性トイレのサニタリーボックス設置について」を質問!!

男性の前立腺がんや膀胱がんの方は、手術後、頻尿や尿漏れという症状が起きやすく、そのため排尿コントロールができなくなり、尿漏れパットを使わざるを得ません。

男性トイレにはサニタリーボックス設置が進んでおらず、使用済みのパットの処理に困り、トイレに流して詰まらせてたり、やむを得ずビニール袋に入れ持ち帰る男性が少なくなく、男性にとって恥ずかしさから、なかなか声を上げられず諦めてしまっている方もいます。

変形性股関節症等の方にも必要であり、誰もが安心して外出できる環境づくりが必要と考え質問しました。



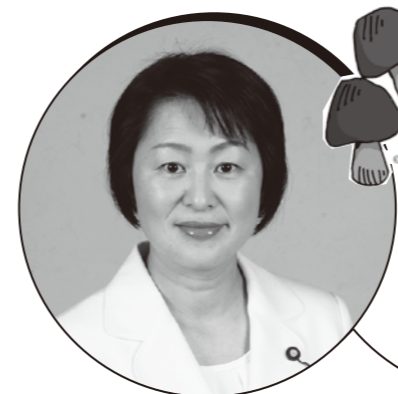
問い

役場庁舎を含め、公共施設の男性トイレにサニタリーボックスを設置できないか。



答え

県より市町村に対し、男性用個室トイレのサニタリーボックス設置状況の問い合わせがあり、男性用個室トイレにサニタリーボックス設置が進められており、県施設に設置検討するためとの説明があった。町も状態把握のため、6月6日より、木もれ陽の里男性用個室トイレにサニタリーボックスを設置したが、現在まで使用は確認されていない。設置については、県及び近隣市町村の動向を注視した上で判断してまいりたい。



# さゆり通信

発行：川島さゆり 軽井沢町大字長倉 4280-5 TEL 46-2135

## コロナ禍やロシア情勢での燃料費等の物価高に挑む公明党

5月30日、会派公明党として藤巻町長へ緊急提言をしました内容に合致した支援が9月会議補正予算に計上され、9月15日全会一致で可決されましたので、ご報告申し上げます。

### 1 エネルギー価格高騰対策生活応援経費（電気代や燃料費の支援）

支給対象者：令和4年7月1日現在住民票のある全住民1人につき1万円  
町から世帯主宛に申請書が郵送されますので申請して下さい  
申請方法：世帯主の口座にまとめて振り込まれます  
(郵送申請とマイナンバーカードを使つてのオンライン申請)



### 2 肥料・飼料価格高騰対策農業者支援事業給付金

支給対象者：令和3年度の農業収入確定申告者で、法人は定額50万円  
個人は定額15万円  
申請期間：令和4年9月26日～令和5年1月31日まで

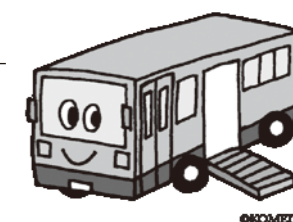
#### 次のいずれにも該当する者

- (1) 令和3年度分農業収入が法人町民税の確定申告をしている  
(令和4年からの新規就農者はこの限りではない)
- (2) 令和4年中に農業を営み農業収入がある
- (3) 次の個人または法人
  - ・当町認定の認定農業法人
  - ・農地所有適格法人(町内事業者)
  - ・町内に住所を有する個人
  - ・当町認定の新規就農者



### 3 公共交通事業者への燃料価格高騰支援

支対象者：バス1台につき20万円・タクシー1台につき10万円  
対象事業者には9月中旬に周知



# 2022年9月会議 一般質問から

イラスト：斉藤暁雄



## 「母子健康手帳について」を質問！！

厚労省は、母子健康手帳、母子保健情報等に関する検討会で、2023年度改正する母子健康手帳に関し名称を存続させる方針を示し了承を得ました。  
一方、父親の育児参加や家族形態の多様化を踏まえ、親子手帳やこども子育て手帳等別の名前を併記する形で自治体での対応を可能としたことから質問しました。

### 問い

現代社会では、LGBTの方や離婚、再婚、養子縁組など家族形態の多様化、また妊娠、流産などの個人情報等配慮すべきことが多い。母子健康手帳は、母体の健康とともに子どもの成長を記録する手帳なので、子どもを中心に考えてもよいと思う。  
多様な家族の在り方を見つめ直し、男性の育児参加を後押しする意味で2001年に岡山市から全国に広がった親子手帳等の名称併記を選択肢も含めて考えは。



©KOMEITO

### 問い

近年、低出生体重児が増えているが、母子健康手帳の成長曲線グラフの出生時体重が1kg以上からしかグラフに記載ができず、1,000g未満のお子さんは書き込むことができず存在が無視されてしまったようで、とても悲しいというお母様のお声がある。  
月齢毎の発育記録の中にも「あやすとよく笑いますか」という問いに、ほとんど小さいお子さんで育っていくので、「はい」「いいえ」で発育が遅れていると「いいえ」ばかりになってしまい、低出生体重児で生まれてきたお子さんの小さな成長でも見逃さずに手帳に書き記録したいお母さんにとっては本当に悲しいことである。  
1kg未満の体重を記録できるよう、既存の母子健康手帳を変更することやリトルベビーハンドブックを導入の考えは。

### 答え

母子健康手帳の最も重要な意義は、妊娠期から乳幼児期までの母子の健康に関する重要な情報が1つの手帳で管理されるということ。約10年ぶりの大幅改定となる今年7月の検討会で、自治体の判断で併記できることを明確化する方針が確認されており、内容は保護者の活用に配慮し作成するが、名称併記せず、母子健康手帳の名称を保持していく。  
現在併記等について、当事者である母親の意見を聞いてないので、今後選択肢として必要かどうか検討して参りたい。



©KOMEITO

### 答え

低出生体重児に合わせ1kg未満から記載できる母子健康手帳に変更することは考えてないが、希望する保護者には、母子健康手帳に貼付できるサイズのグラフを用意し、配布できるようにした。県で担当者が集う会議もあるので、必要な方がいるという意見を述べていく。



©KOMEITO

## 「保育園の使用済み紙おむつ持ち帰りについて」を質問！！

当町では、保育園の使用済み紙おむつは保護者の持ち帰りとなっており、保護者の皆様からコロナウイルス感染症拡大の中、園での保管場所や持ち帰る道中も含め、臭いや衛生面で心配。特に多子世帯の保護者の皆様から、他の荷物が多くお子さんと抱っこや手を繋ぎながらなので、持ち帰りが大きな負担になっている。また、園児1人1人のおむつの袋詰め等、保育士の負担になっているのではないかとのご意見がありました。  
感染症予防対策や保護者、保育士の負担軽減の観点から、持ち帰り廃止について質問しました。



©KOMEITO

### 問い

当町の各保育園の現状は。

### 答え

各園で保護者に児童の健康状態を確認して頂くという観点から、持ち帰りをお願いしている。保護者は家庭で記名したおむつとビニール袋を保育園に提出、園児名が書かれた棚におむつを保管。トイレに児童の名前が書かれたビニール袋をつるし、使用済みおむつを新聞紙に包んで中に入れ降園時に保護者に渡している。  
便はトイレに流してからオムツを保管、水様便の場合は便の状態、色、臭いを保護者に伝え確認してもらうため、そのまま新聞紙に包みビニール袋に密閉し持ち帰ってもらっている。

### 問い

保護者や保育士に持ち帰りについての意見を聞いたことはあるか。

### 答え

実施したことはないが、過去現場において保護者からご意見を頂き、園長会で協議検討した事はある。結果、児童の健康状態の確認並びに処分費用が発生するなどの理由から、保護者に持ち帰りをお願いしている。

### 問い

衛生面や保育士の負担は。町で廃棄した場合の費用負担は。

### 答え

様々な感染症拡大防止、新型コロナウイルスやノロウイルスなどの観点から不安はある。園児毎に管理しなければならない状況は、業務量だけでなく精神的な負担等も少なくないと考えている。  
●園児1人→4枚/1日、1枚110gとして、1人当たり約800円。保管備品や保管場所必要  
●処理費→週2回収で1園につき約3万円/月で36万円/年。  
3万×12ヶ月×4園＝約144万円  
●備品→1園当たり5万円～10万円程度、4園合計20万円～40万円  
●初年度仮に導入→年間164万円～184万円、1園41万円～46万円  
●次年度以降経常経費で144万円の処分費のみ